

六甲からの森だより



どんぐり育成プログラム(植樹)

本山第一小学校(神戸市東灘区)

平成21年2月12日(木)9~11時

本山第一小学校の6年生約140人が、どんぐりから育てた苗を、保久良神社の近くに植えに行きました。

これから木を植える場所は、ちょっと前までニセアカシアが育っていました。“なんでニセアカシアじゃ駄目なの?” ヒントは土の中にあります。実は、ニセアカシアの根はあまり深く伸びません。なので、山くずれなど



植え方を学ぶ児童

で地表の土と一緒に流されてしまう可能性が高いのです。それに比べて、どんぐり

りは深く根をはるため、地表の土が流れるのをおさえてくれます。自分たちの町を守ってくれるどんぐりを、自分たちの手で植えていきます。



うまく、育つか?

植え方のコツを聞いて、2人1組で苗木を植えます。協力して作業しますが、穴をほったり、土をかぶせるのは、思ったより

もなかなか大変です。それでも、木がうまく育つように、植える穴に葉っぱなどのごみが入らないように注意して、ていねいに植えました。

植えた後は、たっぷり水をやります。

どの木も元気に根付いてくれるといいですね。

近くで、イノシシにそうぐう!!
せっかく育ったどんぐりの芽をほりおこされないように植樹場所はネットで囲います。

